



やどめ



★ 祁答院町の人口 男1,471人 女1,663人 計3,134人 世帯数 1,623世帯
★ 黒木地区の人口 男 273人 女 334人 計 607人 世帯数 305世帯 (3月1日現在)

弘花段丸木橋周辺と木場の棚田管理作業

1月29日(土)に弘花段の丸木橋周辺、また2月5日(土)には木場の棚田の管理作業を地域づくり部会員を中心に、地域の皆様にもご協力いただき実施しました。

毎年この時期実施されている管理作業ですが草の高さは身長を優に超えるため、場所によっては力が必要になり、日頃から作業に慣れている方でも終わる頃には腕がパンパンになってしまうそうです。

棚田での作業の日に木場に向かう途中、矢立付近からちらほらと雪が見えはじめ到着した木場の棚田付近は一面真っ白、雪の中での作業のスタートとなりました。風が強くと小雨がちらつく寒い中での作業でしたが昼食には生活研究推進グループの皆様が準備して下さった温かい豚汁とおにぎりをいただき体を温め、最後まで事故も無く無事に作業を終えることができました。

後継者不足などにより今後ますます農地などの管理が難しくなることが予想されますが、これからも美しいふるさとの景観を皆で協力しながら力を合わせて守り続けていければと思います。朝早くからの作業にご協力いただきました皆様ありがとうございました。



ゴールド集落 一人暮らし見守り活動

2月6日(日)に黒木地区内のゴールド集落の2自治会(矢立・中)に住む75歳以上の一人暮らしされている10名のお宅を総務自治会部会員で2グループに分かれて訪問しました。

今回はコロナ禍ということもあり、感染対策をしっかりと行い少人数且つ短時間での訪問となりましたが、訪問先では皆さんが元気でとても素敵な笑顔で出迎えてくださいました。

これからも皆様お元気でお過ごしください。



ゴールド集落とは・・・

住民基本台帳人口に対する70歳以上の人口の割合が50%以上である自治会のことです。令和4年度から黒木地区内で矢立・中の2自治会と新たに小牧自治会が加わり3自治会がゴールド集落です。(薩摩川内市全体で84自治会、祁答院地区には4自治会あります。)

今後の行事予定

- 3月18日(金) 午後6時30分
第2回コミ協運営委員会
- 4月4日(月)
令和3年度下半年
コミ協会計監査
- 4月10日(日) 午前9時45分
令和4年度コミ協定期総会
(詳細については後日ご案内致します)
- 4月11日(月)
矢立農村公園 総会



鹿児島県小学校社会科作品コンクール優秀賞受賞!!

夏休みの自由研究で取り組んだ社会科の学習が多数応募された作品の中から評価され最優秀賞の次ぐ優秀賞に黒木小学校3年生のUさんとMさんの2名が同時に受賞されました。

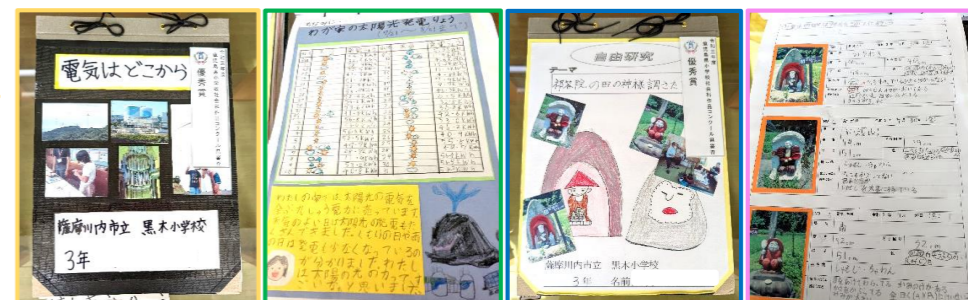
Uさんの作品名は「電気はどこから?」で生活に欠かせない身近な電気にスポットを当て様々な薩摩川内市の発電方法について調べ実験をおこなったり施設の見学や九州電力で働く方に話を聞くなどして学びを深め、自宅で行っている太陽光発電についても詳しく調べてあります。最後には、自分ができる省エネについて考えエネルギーを大切に使う方法までしっかりとまとめられていました。

Mさんの作品名は「祁答院の田の神様調さたい」で、なぜ田の神様がいるのか、実際に見たことのある宮脇の田の神様以外にはどのような田の神様がいるのか興味を持ち、まず黒木の田の神様について大きさや持ち物、身に付けているものなど色々な点に注目しながら多くの田の神様について調べてあります。更に町内の他の地域の田の神様のことも各地域の方々にインタビューを行うなどコミュニケーションを取りながら調査し、それぞれの特徴や田の神様にまつわる関連行事などについても、細かくまとめられていました。

自分たちの住む地域のことについて興味を持ち、詳しく調べることによって「ふるさと」について考え、知る良い機会になったのではないかと感じました。

Uさん、Mさんの作品は黒木簡易郵便局内に3月いっぱい展示してありますので是非、皆様もこの機会に子供たちの作品をご覧ください。

あっぱれ黒木っ子!!
受賞おめでとう♪



環境について考えてみませんか?

黒木地区の環境美化推進委員として藤井さん、若松さん、有馬さんの3名が現在、定期的に活動しゴミ拾いなどの清掃活動をおこなってくださっています。右に掲載してある写真は2月の活動の様子です。短時間で軽トラックの荷台がいっぱいになるほどのごみの量で一見すると綺麗に見える場所にも隠すように捨てられていたり、時には大きなゴミ袋がそのまま道路沿いに捨ててあったりするので、特に人目に付きにくい場所に捨ててあることが多いようで、たばこの吸い殻、空き缶や空きビンをはじめ家庭ごみやカセットコンロ用のガスの缶、タイヤ、血など種類は様々です。回収したごみを分別し出すまでの大変な作業にご尽力いただいている推進委員の皆様本当にありがとうございます。

新聞やテレビなどでもよく目にするようになった『持続可能な開発目標』SDGs(エス・ディー・ジーズ)の17の目標の中で目標12に「つくる責任つかう責任」というものがあります。目標12を構成する中に11のターゲットがあり、廃棄物の管理や削減する取り組みの内容が含まれています。

ごみの分別はもちろんのこと、廃棄方法やリサイクルの仕方、プラスチックごみの削減、食品ロスを無くすなど、今の私たちにできることは何かを一人一人がしっかりと考え行動することが、そう遠くない未来への為大切なのだと思います。



介護予防元気度アップ事業について ~お知らせ~

令和4年度の介護予防元気度アップカード(参加型)が黒木地区コミュニティセンター窓口でお受け取りいただけます。薩摩川内市に住民票がある65歳以上の方ならどなたでも対象事業に参加してポイントを積み換換利用券に交換し、利用協力店で利用できます。ご不明な点などございましたらお気軽にお尋ねください。

また、令和3年度分のポイント換換臨時受付窓口を黒木地区コミュニティセンターでは4月13日(水)10:00~10:30の間に設置いたしますのでご利用ください。

《通常受付窓口》令和4年4月11日(月)~令和4年12月28日(水)本庁又は各支所地域振興課